

令和3年11月12日

保護者の皆様

摂津市立鳥飼東小学校

校長 中嶋和明

学校アンケート（学校教育自己診断）の結果について

深秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、10月下旬～11月上旬にかけて、学校アンケート（今年度からペーパーレスの取組みの一環として、電子回答方式に変更いたしました）にご協力を賜り、誠にありがとうございました。

以下に集計・分析結果の概要を記載いたしますとともに、保護者の皆様から頂戴いたしました貴重なご意見を今後の教育活動へ反映させるべく、教職員一同、力を合わせて、取組みを推進してまいります。

なお、肯定的回答の割合80%以上を目安として上回る項目を【成果】、否定的回答の割合20%を超える項目を【課題】と表現しております。（裏面には、児童の分析と回答結果を掲載）

◀ 保護者用アンケートの分析結果について ▶

【成果】・・・○印（肯定的な回答が80%を超える項目）

1.「教育方針や学習内容の伝達」6.「学習内容や子どもの様子の連絡」9.「学校へ行くのを楽しみ」20.「子どもの安全確保」21.「学校・学年行事に参加しやすい」等の項目において、おおむね肯定的な回答結果をいただきました。

【課題】・・・△印（否定的な回答が20%を超える項目）

4.「家庭への連絡や意思疎通」5.「授業が楽しくわかりやすい」7.「あゆみは、子どもの能力や努力を適切に評価」15.「給食の時間を楽しんでいる」17.「基礎学力定着のための宿題の量」18.「宿泊行事等の行先・内容」19.「学校の施設・設備」等の項目において、否定的な回答結果となりました。宿題等の家庭学習については、以前から第五中学校区の共通した課題であると捉え、今年度も各学期末に『家庭学習ウィーク』を設け、2小1中で連携した取組みを継続しております。日々の宿題については、基礎的内容（音読、漢字、計算）と発展的内容（自主的に調べ学習をしたり、タブレットを用いて既習事項の反復練習をしたりする）を織り交ぜるなど、次年度に向け改善してまいりたいと考えております。給食については、コロナ禍により、全員が黒板の方を向き、黙食する取組みが続いております。以前のように児童が向かい合わせで会話を楽しみながら、美味しく給食を食べられる形態の復活が、望まれているところです。また、いじめに関する取組みで、11.「いじめのない学級づくり」12.「早期発見」13.「再発防止」の3項目いずれも「わからない」と回答された方の割合が、昨年度よりも高い数値を示しております。今年度は「学校からの情報発信が足りなかったせいではないか？」という反省に基づき、9月6日に本校の『いじめに関する取組み』について、保護者の皆様に向けて一斉配付いたしました。児童アンケートの結果からは「先生はいじめなどで私たちが困っていたら助けてくれる」の肯定的回答が3～6年生で向上するなど、一定の手応えを感じているところです。学校の取組みが、保護者の皆様にも伝わるよう、引き続き、情報発信に努めてまいります。

【 保護者 】 87 人分の回答結果<児童数 166 人 (52%)・家庭数 133 人 (65%) >

肯定的回答 (=「そう思う」「少しそう思う」)、否定的回答 (=「あまり思わない」「思わない」)

	質問項目	肯定的 回答	否定的 回答	わから ない
①	学校は、教育方針や学習内容を伝えている。	89%	11%	0%
2	学校では、分割授業・専科授業など工夫した教育活動を行っている。	75%	15%	10%
3	学校は、保護者・地域の声を大切にしている。	74%	18%	8%
△4	学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。	77%	21%	2%
△5	子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	69%	25%	6%
⑥	学習の内容や子どもの様子を、参観・懇談や学年通信などで、知ることができる。	82%	18%	0%
△7	あゆみは、子どもの学力を適切に評価できるように工夫されている。	66%	28%	6%
8	学校は、子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。	70%	20%	10%
⑨	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	84%	15%	1%
10	学校は、子どものことについて相談に応じてくれる。	77%	9%	14%
11	学校は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる。	59%	16%	25%
12	学校は、いじめの早期発見に関して取り組んでいる。	46%	20%	24%
13	学校は、いじめの再発防止に関して取り組んでいる。	44%	15%	41%
14	学校は、子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	70%	14%	16%
△15	子どもは、給食の時間を楽しんでいる。	74%	23%	3%
16	学校は、発達段階に応じて、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	71%	13%	16%
△17	学校は、基礎学力定着のために十分な量の宿題を出している。	62%	36%	2%
△18	宿泊行事（修学旅行・林間学校）・校外学習（遠足や社会見学）は、行先・内容等でほぼ満足できる。	54%	24%	22%
△19	学校の施設・設備は、学習環境面でほぼ満足できる。	66%	32%	2%
②0	学校は、子どもの安全確保に努めている。	81%	17%	2%
②1	学校・学年の行事には、参加しやすい。	81%	16%	3%

◀ 児童用アンケートの分析結果について ▶

【 1・2年生の結果から考察される課題 】

おおむね、どの項目においても肯定的回答が多く寄せられる一方で、3.「あいさつは、自分からしている」11.「授業では、自分の考えをよく発表している」14.「先生は、学習で自分が頑張ったことを褒めてくれる」17.「学級の先生の他にも、相談することができる先生がいる」の否定的な回答割合が高い結果となりました。特に、14 について改善の必要性を感じております。児童のやる気を高め、次のステップへ繋げるためにも、プラスの言葉がけを行うことは大変重要であると認識しております。低学年に限らず、全ての学年において教職員が意図的に児童の前向きな行動を認め・支えられるよう、校内での研究と修養に励んでまいります。

【 3～6年生の結果から考察される課題 】

8.「授業でわからないことについて、先生に聞きやすい」10.「話し合い活動では、意見を発表することがある」11.「授業では、自分の考えをよく発表している」13.「授業で実験や観察をしたり、学校外へ観察や見学によく行く」などの項目で、否定的回答の割合が高い結果となりました。特に、10・11 については、これから子どもたちに求められる資質・能力として、自分の思いや考えを他者に分かりやすく伝えるとともに、他者の意見に耳を傾け、お互いに折り合いを付けながら納得解を導き出すことが重要視されています。まさに授業で、話し合い活動や発表する活動を通じて経験を積み重ね、それらのコミュニケーションスキルを身に付ける必要があります。引き続き、学校内外の授業研究に力を入れ、子どもたちが将来、学習した経験を活用できる授業づくりをめざして、取組みを進めてまいります。

また、13 についてはコロナ禍における「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」による行事の精選（校外学習の機会減少）なども否定的な回答の割合が高い要因の1つとして考えられます。

今年度のアンケート結果から特筆すべき点として、『いじめの対応』の項目で、3～6年生において前年に比べ10%近く向上したことが挙げられます。集団づくりの取組みや人権学習を中心に、日頃から子どもたちに何度も繰り返し訴えてきたことが、ようやく実を結ぶ結果として表れたものと感じております。引き続き、子どもたちが安全・安心して学校生活を送れるように指導してまいります。

【 今後の対応指針 】

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を強く受け、学校行事の中止や延期等、様々な面でその対応に迫られる状況が続いております。一日も早い収束が願われておりますが、報道等によりますます「同じような状況が、この先もしばらく続くのではないか？」と予想されています。

本校が小規模校であるというメリットを生かし、感染防止対策を施しながら可能な限り行事を実施し、子どもたちの大切な思い出づくりも同時に進めてまいりました。特に今年度は児童会活動や水泳学習などを再開することができました。十分とは言えませんが、様々な制限や制約がある中、その時々状況に合わせて柔軟に対応し、地域の皆様や保護者の皆様のご理解やご協力を得ながら、丁寧に指導を進めてきたつもりです。私たちの反省すべき点につきましては、今回の結果を真摯に受け止め、次年度へ向けて改善して取り組んでまいります。

結びになりますが、引き続き本校の教育活動にご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

【 児 童 】 157 人分の回答結果<児童数 166 人 (95%) >

肯定的回答 (=「そう思う」「少しそう思う」)、否定的回答 (=「あまり思わない」「思わない」)

	質問項目	1・2年生		3～6年生	
		肯定的 回答	否定的 回答	肯定的 回答	否定的 回答
①	楽しく遊べる友達がいる。	96%	4%	96%	4%
②	学校へ行くのが楽しい。	85%	15%	80%	20%
③	あいさつは、自分からしている。	78%	22%	84%	16%
④	当番の仕事などをきちんとやっている。	82%	18%	92%	8%
5	運動会や校外学習などの学校行事は楽しい。	85%	15%	93%	7%
⑥	給食は、楽しみである。	89%	11%	80%	20%
⑦	授業中、先生の話の話を聞いている。	80%	20%	88%	12%
⑧	授業でわからないことについて、先生に聞きやすい。	80%	20%	74%	26%
⑨	授業内容は「目標を決める」「めあて」「ふりかえり」「話し合い活動」など、工夫されている。			88%	12%
⑩	話し合い活動では、意見を発表することがある。			79%	21%
⑪	授業では、自分の考えをよく発表している。	76%	24%	65%	35%
⑫	授業は、わかりやすく楽しい。	82%	18%	82%	18%
⑬	授業で実験や観察をしたり、学校外へ観察や見学によく行く。			47%	53%
⑭	先生は、学習で自分が頑張ったことを褒めてくれる。／自分が努力したことを認めてくれる。	73%	27%	87%	13%
⑮	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。			88%	12%
⑯	先生は、私たちの話／意見をよく聞いてくれる。	87%	13%	86%	14%
⑰	学級の先生の他にも、相談することができる先生がいる。	78%	22%	82%	18%
⑱	先生はいじめなどで私たちが困っていたら助けてくれる。	93%	7%	90%	10%